

座・ガモールファーム 通信

Vol. 12 | 2023.12.01



昨年、農園班が作成したクリスマスリース。

サツマイモのツルを使ったクリスマスリース配布。

サンタも注目

寒さが身にしみる日々ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

12月はクリスマスリースの配布イベントを行います。ガモール・ファームならではのサツマイモのツルを使ったものです。詳細はX（旧Twitter）にて告知いたしますのでぜひご参加ください。

ここで、サツマイモがどのようにリースになっていくのか少し紹介したいと思います。まず、サツマイモのツルは収穫時には2m以上

にもなります。今と同じ紫色のツルを皆さんは見たことがあるでしょうか？そして、そのツルを乾燥させたものを輪になるように組んでいきます。適度に弾力を持っているため、乾燥しても折れることはありません。最後に、葉や装飾を付けるとクリスマスリースの完成です。農園班ではここ数年毎年行っているため、年末を感じさせる恒例行事となっています。

それでは、皆様良い休暇をお過ごしください。（小池）



手作りなので作り手の個性が反映されています。



今月の活動

キャンパス農園班

こんにちは、キャンパス農園班の藤原です！ついに12月になってしまいましたね...！みなさんどうお過ごしでしょうか？

農園班はこれまでお伝えしたように、11月11日に種子地蔵縁日に参加してきました！縁日では大学芋の販売、ポップコーンの販売、キャンパス農園ツアーを行いました。大学芋71個、ポップコーン70個を販売する事ができました！販売とポップコーン販売は大盛況でどちらも完売してしまいました！売上個数は大学芋ここまで人気が出るとは思っていませんでした。とても嬉しかったです。何より、「大学で栽培した野菜を」皆様に食べていただく事ができたのが嬉しかったです。このような機会をさらに増やしていきたいとも思いました！

今回のキャンパス農園ツアーでは、さつまいも掘りも実施したことで普段の倍以上の方々に参加してくれました！特に子どもたちがたくさん参加してくれて楽しんで頂けてよかったです！今回の農園ツアーを通して今後の農園ツアーのあり方も考えていく良い機会になりました。

縁日で使用した大学芋は大学で栽培したものでした。そのさつまいも掘りは10月に行いました。今回は安納芋、紅はるか、シルクスweetの3種類で合計53.72kgの収穫となりました！実物を見てみるととんでもない量で驚きが止まりませんでした（笑）ここで収穫したさつまいもは、銀座ミツバチプロジェクトさんにお渡しして焼酎を作成して頂いたり、大学で調理していこうと考えています。（欲しい方いれば無料で差し上げますよ！）

また、レイズドベッドの作成も先月行いました。都市農業特有の特殊な栽培方法を実践できたことは非常に大きな学びになったと思います。実際に作ってみると楽しさ反面、作業の大変さがわかりました...！それでも苦労して作ったものには愛着が湧いて早く野菜を育てたくなりました！次回は自作のアクアポニックスを作成したいと思います！乞うご期待！



座・ガモールファーム



4度目の正直で二ホンミツバチの採蜜ができました！

12月になり寒い日も多くなってきました。ガモールファームではまだまだやる事がたくさん残っているのですが、まずは先月の活動を振り返りたいと思います。

埼玉校舎では2020年から毎年二ホンミツバチの養蜂を行っていましたが、今年ついに採蜜を行うことができました！一般的に出回っているはちみつはほとんどがセイヨウミツバチであり、二ホンミツバチのはちみつはとても貴重です。はちみつを使った新しい商品の開発など新たなアイデアもでており今後が楽しみです。

12月になると、冬野菜の収穫も始まります。大学ではジャガイモの輪作として毎年育てている法性寺ねぎ、こちらは愛知県岡崎市の伝統野菜で、法性寺というお寺で古くから栽培されてきたものです。ほかには江戸東京野菜の亀戸大根と東京べかなも収穫時期を迎えています。そういえば先日江戸東京野菜に関する講座に参加したのですが、そこで東京べかなの「べかな」という名前の由来について教えていただきました。べかなとは「山東菜」という非結球白菜の仲間で、「べか」とは「小さい」という意味だそうです。昔「べか舟」と呼ばれる舟で東京に流通していたことからこの名前が付いたということなんですね。シャキシャキとしていて癖がなくとても食べやすいので、みなさんもぜひ育ててみてください！（山本）

詳細はこちら

座・ガモールファームの詳細はこちらから見るができます。Instagram、note、YouTubeに画像や動画がたくさんあり、X（旧Twitter）ではイベント告知をするのでぜひご覧ください。

